

平成二十九年 度

わが家の  
すこやか日記



泣いたり笑ったり、時にはおこったりと子育ては日々ドラマの連続です。家庭教育啓発冊子「わが家のすこやか日記」は、家族のふれあいや子育てに関するエピソード等、お寄せいただいた作品のうち、三十六作品を冊子にまとめたものです。

子どもから保護者・一般の方まで幅広い年代からお寄せいただいた作品には、家族への愛情や感謝、あたたかい心と心の通い合い、それぞれの家庭のルールなど、すばらしい家族模様が描かれています。

この冊子を通して、子育て中の方はもちろん、多くの方に、子育てのすばらしさや、家族の絆の大切さなどをお届けできたらと願っています。

まずは、各作品をじっくりと味わっていただき、それぞれの家族の様子や思いを心で感じ取っていただきたいと思います。

そして、家族や友人と、感想を語り合っていたり、そこから、それぞれの家庭のアイデアあふれる新たな取組が始まることを期待しています。

## ★こんな活用方法は いかがでしょうか。

- わが家のルール等について、親子で語り合う際の話題として
- 子育て広場等の親子が集まる場で、子育てについて語り合う際の資料として
- PTA主催の懇談会など、保護者同士が家庭教育について語り合う場での資料として
- 「親育ち応援学習プログラム」を使った学習講座の資料として
- 道徳・家庭科等の授業などで活用する資料として
- 各種研修の要項・会報等にコラムとして

● 幼児・児童・生徒の部

- ★(1) だっこもおんぶもしてね
- ★(2) おとうとのおふろ
- ★(3) えらばれたばく
- ★(4) お母さんのばくだんおにぎり
- ★(5) ひいばあちゃん大好き
- ★(6) おばあちゃんのガム
- ★(7) 父はスーパーヒーロー
- ★(8) 親子ゲンカ
- ★(9) お母さんの一言
- (10) ランドセル
- (11) おふろそうじ
- (12) わがやのーる
- (13) だいすきなおとうさん
- (14) おこめの名前
- (15) いもうとの名前
- (16) まってるよ
- (17) お母さんとお父さんはなかよし
- (18) 合言葉はバランス
- (19) お父さんといすをつくったこと
- (20) 行ってきます

高梁市立宇治幼稚園	倉敷市立玉島小学校	倉敷市立万寿小学校	美咲町立美咲中央小学校	高梁市立高梁小学校	高梁市立有漢西小学校	倉敷市立水島小学校	笠岡市立神島外中学校	岡山龍谷高等学校 第二さくら保育園	浅口市立鴨方東小学校	倉敷市立連島南小学校	美作市立英田小学校	浅口市立鴨方東小学校	倉敷市立万寿小学校	高梁市立宇治小学校	高梁市立松原小学校	笠岡市立吉田小学校	真庭市立木山小学校	新見市立高尾小学校		
田村 凜	進藤 祐羽	井口 凜太郎	甲本 蓮司	濱岡 桜	佐分利 歩	西山 純平	大本 麻由	小林 美鈴	綱島 千尋	柏原 健人	井手 風花	藤原 千桜	石井 恵那	三好 陽	三村 晴人	大森 結菜	洲本 朝陽	西田 聖弥	松田 亜佳音	
さん	さん	さん	さん	さん	さん	さん	さん	さん	さん	さん	さん	さん	さん	さん	さん	さん	さん	さん	さん	さん
5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	14	15	15	16	16	17	17	18	18	18	19

★は、優秀賞に選ばれた作品です。

(21) ぼくがほしたあしたのせんたく物

津山市立一宮小学校

第四学年

三村 采生 さん

19

(22) お弁当

津山市立一宮小学校

第四学年

今村 大幹 さん

20

(23) わが家のルール

勝央町立勝央北小学校

第五学年

安井 仁 さん

20

(24) カレーのかくし味

倉敷市立水島小学校

第五学年

今城 麻佑 さん

21

(25) 言葉の大切さ

倉敷市立連島南小学校

第五学年

田井 心啓 さん

21

(26) 家族とたくさん話す夜

総社市立総社西小学校

第六学年

赤木 京 さん

22

(27) わが家の小さなルール

真庭市立遷喬小学校

第六学年

石村 梨緒 さん

22

(28) ねえね帰りー

高梁市立富家小学校

第六学年

高橋 彩音 さん

23

(29) 妹の日課

岡山県立津山中学校

第一学年

影山 花奏 さん

23

(30) 超えられる？

岡山県立津山中学校

第一学年

金島 理子 さん

24

(31) 五分分のチョコプレート

岡山県立興陽高等学校

第二学年

伊地知 真理 さん

24

(32) 私が祖母と話すとき

岡山県立真庭高等学校

専攻科第一学年

森本 早紀 さん

25

●保護者の部

★(33) とーちゃんとのメッセージ交換

岡山市立岡山中央幼稚園

保護者

橋爪 絵里子 さん

27

(34) 仲良し兄妹

井原市立大江幼稚園

保護者

石原 優美 さん

28

(35) 母の日

新見市立高尾小学校

保護者

仲田 祐子 さん

28

●一般の部

★(36) お弁当でコミュニケーション

美咲町

桑元 純子 さん

29

●特別賞

優秀学校賞 久米南町立神目小学校

笠岡市立神島外中学校

30



幼児・児童・生徒の部

◆だっこもおんぶもしてほしいで賞◆

だっこもおんぶもしてね

こけたり、にいちゃんとかけんかしたりしてかなしいとき、かあちゃんがだっこしてくるよ。かあちゃんのだっこは、あつたかくてきもちいいよ。

とうちゃんは、おんぶをしてくれるよ。とうちゃんのせなかは、ちよつとかたいよ。おふろのあとのおんぶは、あつたかいんだよ。

かあちゃんも、とうちゃんも、「りんは、おもいなあ。おおきくなつたんじゃない？」っていうんだよ。おおきくなつても、だっこもおんぶもしてほしいんだけどな。

高梁市立宇治幼稚園

田村

凛さん

審査員より

お母さんのだっこも、お父さんのおんぶも、どちらも温かくて、凛さんは大好きなのですね。大きくなつても、だっこやおんぶをしてもらって下さいね。



# ◆やさしいおねえさんで賞◆

## おとうじのおふろ

わたしには、一さいしたのおとうとがいます。このあいだ、おとうとがおとうさんやおかあさんといっしょにおふろにはいらなかったのです。「おとうとが「もうはいらないです」といふので、わたしがいっしょにおふろにはいってあげました。

こどもだけでおふろにはいったことがなかったけれど、おふろにつかって、それからあたまとからだをあらってあげました。まだないでしたので、こえをかけてあげました。おふろからでてからだをふいてあげました。おとうともだんだんきやんできました。どあのそとをみると、おとうさんとおかあさんがここにこしてこつちをみていました。

〔補足説明〕自分はお風呂に入っていたにも関わらず、弟がお風呂に一人入れないため自分がなんとかしてあげよう、と考えたのでしよう。いつも親がしているように見よう見まねでしたが、してあげていました。言葉かけもさすがお姉さんという感じでみていてほめました。ましかったです。

倉敷市立玉島小学校 第一学年 進藤 祐羽さん

### 審査員より

困っている弟の姿を見て、一緒にお風呂に入った祐羽さんの優しさは素敵ですね。お父さんとお母さんも嬉しかったことと思います。



# ◆じぶんを大切にしたいで賞◆

## えらばれたぼく

ぼくは、まい日おかあさんといういろいろな話をします。学校のこと、しごとのこと、ごはんのこと…  
 ぼくが「ぼんすきなのはたまごの話です。おかあさんのおなかの中のたくさんのたまごから、たった一つえらばれたのがぼくだ」という話です。おこるとこわいおかあさんも、この話をする時はとてもやさしいです。ぼくが生まれてうれしかったんだな、とつたわってきます。ぼくはえらばれたんだからじぶんを大切にしたいです。

倉敷市立万寿小学校 第二学年 井口 凛太郎さん

### 審査員より

凛太郎さんが一番好きな話を日記に書いたのですね。たくさん  
 の卵の中から選ばれて生まれてきたことは、すごいことですよね。



# ◆ばくだんおにぎりが大すぎで賞◆

## お母さんのばくだんおにぎり

ばくのお母さんは、けんどうのしあいや遠足の時はかならず、ばくだんおにぎりをつくってくれます。すごくおいしいし、元気ができます。友だちには、大きすぎでびっくりされることもあるけど、きもちのこもった大きなばくだんおにぎりが大すぎです。

〔補足説明〕体が細く、大きくなってほしい気持ちや体力をつけてほしい気持ちからおにぎりが大きくなりました(母)

美咲町立美咲中央小学校 第三学年 甲本 蓮司さん

### 審査員より

お母さんの愛情がまった大きなばくだんおにぎりが、大好きなですね。ばくだんおにぎりを食べると、剣道の試合や遠足がいつも以上にがんばれそうですね。



## ◆何回でも自己紹介をするで賞◆

### ひいばあちゃん大好き

「じいちゃんかな？」

あんなにかわいがってくれていたひいばあちゃんが、ちほう症になり、私のことも忘れてしまいました。

「桜です、はじめまして。」

と自己紹介をしたら、とたんに笑顔になり話しをしてくれます。

「ひいばあちゃん、何回でも自己紹介をするから、いつまでも元気で私とお話ししてねー」

高梁市立高梁小学校

第四学年

濱岡

桜さん

審査員より

ひいおばあちゃんに何回でも自己紹介をする桜さんは、本当に優しいですね。

ひいおばあちゃんは、そんな桜さんの優しさが大好きなんだと思います。



# ◆まほうのガムはホツとするで賞◆

## おばあちゃんのガム

おばあちゃんの家のガムはまほうのガムだ。食べたらなぜかホツとする。小さい時は、からいと思っていたけれど食べたくなる。おばあちゃんのまほうが入っているとずっと思っている。この前も、妹とおばあちゃんと一緒にガムを食べた。みんなにこのこと笑っていた。私も心が温かくなつてとっても、とっても、うれしくなった。今度は私がおばあちゃんにまほうをかけてあげたい。

高梁市立有漢西小学校

第五学年

佐分利

歩未さん

審査員より

おばあちゃんの家のガムは、食べたるとホツとする魔法のガムなのです。食べる時、笑顔になれるなんて素敵ですね。



# ◆がんばる父は格好いいで賞◆

## 父はスーパーヒーロー

去年の夏、ぼくは初めて父の職場見学をしました。火の粉が飛び散る暑い作業場で、溶かした鉄を操る父はとても格好良く、他の見学者が拍手をくれるほどでした。「今日のヒーローは純平のお父さんだね。」と案内の方が言ってくれました。ぼくは自分がほめられるより何倍もうれしかったです。

この日、父の身体のたくさんのがさが、火傷のあとだと気付きました。ぼくは父の大きな背中をやさしく丁寧に洗いました。ありがとうの感謝の気持ちをこめて。

〔補足説明〕 今年の春、ぼくの父は交通事故にあい大けがをしました。ぼくの見た仕事はできなくなるかもと聞き、とにかく元通りに治ってほしいと思い書きました。リハビリをがんばる父もカッコいいです。

倉敷市立水島小学校 第六学年 西山 純平さん

### 審査員より

職場見学で見たお父さんの姿がとっても格好よかったのですね。仕事やリハビリをがんばるお父さんは、純平さんの自慢のお父さんなのですね。



# ◆母の優しさに涙で賞◆

## 親子ゲンカ

ある日、とっても小さなことで母さんとゲンカしてしまいました。「しらない。もう夕ご飯食べない！バカ。」と母さんに言ってしまった。夕ご飯を食べずにいると、母さんは無言で、おにぎりを私の近くにおいてくれました。何も言いたくない私の気持ちを分かってくれていました。「お風呂入りなよ。」その優しさに、泣かずにはいられませんでした。ありがとうございました。

笠岡市立神島外中学校 第二学年 大本 麻由さん

### 審査員より

麻由さんの気持ちを察したお母さんの優しさ溢れる行動に、思わず涙が出たんですね。これからも親子ゲンカをすることがあっても、きちんと仲直りできるようにしてくださいね。



## ◆母の言葉でがんばれたで賞◆

### お母さんの一言

「大丈夫よ。頑張れ。」これは中学校のときにお母さんが毎日言ってくれた言葉です。私は中学校のころ、学校に行きたくない時期がありました。そんなときにお母さんはその言葉を毎日言ってくれ、お弁当のふくろをあけた時にいつもメッセージを入れてくれました。お弁当を作る時間だけで忙しそうなのに、メッセージまで。そのメッセージに勇気をいつももらえていました。メッセージ一言、それだけで一日頑張れました。メッセージがあつたからちゃんと学校に行けました。

お母さん、ありがとう。

〔補足説明〕私が学校に行きたくない時に、お母さんにいつももらう言葉やメッセージで、その日を頑張れた。

岡山龍谷高等学校 第一学年 小林 美鈴さん

#### 審査員より

お母さんからの毎日のメッセージで、しんどい時期を乗り越えることができたのですね。優しいお母さんの愛情が伝わってきます。

がんばれ!



# ランドセル

もうすぐいちねんせいになるので、かぞくみんなでランドセルをえらびました。なにいろがにあってかな、どんなもようがかわいいかなと、えらびました。十二さいになるまでつかうんだといわれました。十二さいのちひろってどんなかんじかなとみんなでかんがえました。おおきくなるってドキドキするな。

第二さくら保育園

綱島つなしま

千尋ちひろさん

# おふろそつじ

ぼくは、ときどきおふろそつじをします。パパとママにきづかれないようにします。せんめんきやかがみやよくそつをあらいます。あらったあとパパとママがびっくりしました。おふろがピカピカになったのでほめてくれました。またこつそいおふろそつじをしようとおもいます。

浅口市立鴨方東小学校

第一学年

柏原かしはら

健人けんとさん

## わがやのるーる

わたしは三にんきょうだいのいちばんおねえちゃんです。いつもねるときはママのとなりでだれがねるかでけんかになります。わたしはふたりにゆずってあげるけど、ふたりがさきにねむったらふたりにはないしよでママのとなりでねむります。

倉敷市立連島南小学校 第一学年 井手 風花さん

## だいすきなおとうさん

わたしは、おとうさんといっしょに、おままだとぎします。おとうさんがおびやくさんになります。おとうさんはたくさんたべるから、いつもおおもりでず。コーヒーのみます。おかわりもします。「おまたせしました。」といってだと、おとうさんが「ありがとう。」といいます。

美作市立英田小学校 第一学年 藤原 千桜さん

## おいめの名前

わたしが、おこめのしゅるいを言っていました。

「ゆめぴりかー、ひとめぼれー、ぎせのやー」。

おねえちゃんが、

「ぎせのとは、おすもつたんじゃ。はへ鳥つて言つおすもつさんが おるじゃろ。」

すると、おかあさんが、

「そりゃー、はへほうじゃー」。

二人で大わらいました。

浅口市立鴨方東小学校 第二学年 石井 恵那さん

## いもつとのお名前

いもつとが生まれたとき、ぼくは本当の名前は、「はな」なのに、「はなちゃん」が、本当の名前だと思っていました。その時ぼくは「はな」でしたが、四さいまでそうよびつづけていました。ある時おかあさんに本当の名前は、「はな」だと教えてもらってとてもびっくりしました。それから、「はな」と「いもつと」になりました。

倉敷市立万寿小学校 第二学年 三好 陽さん

## まってるよ

もうすぐぼくの家には、赤ちゃんが生まれます。女の子だそうです。ぼくは、本を読んであげたり、「元気に生まれてね。」とお話をしたりしています。そうすると、赤ちゃんがおかあさんのおなかをけります。ぼくの声がきこえているのかな。生まれてきたらもっとお話をしたいです。「まってるよ。」

高梁市立宇治小学校 第二学年 三村 晴人さん  
みむら はると

## お母さんとお父さんはなかよし

お母さんとお父さんは、よく二人で手おしずもうをしています。

「やー」

と、いつもお母さんが負けます。お父さんの力が強いからです。お父さんに勝てる人は、家族の中にいません。でも、お母さんは、

「手おしずもうがうまいよ。」

と書いて、お父さんにむかっていきます。お父さんは、

「は、あ、うそ。」

とお母さんとたたかいます。お母さんは、負けてもお父さんといっしょに、

「はっはっは。」

とわらっています。私は、そんなお母さんとお父さんが大好きです。

高梁市立松原小学校 第二学年 大森 結菜さん  
おおもり ゆいな

## 合言葉はバランス

ぼくの家に「タブレット」がきた。「タブ」とよばれている。ある日、ぼくたち兄弟三人が集められ、「タブレットをする時間」を話し合った。夜九時までとか細かいルールが決まった。夜九時がきたら、「タブはご飯よ」と言っておき、充電に取り付けられる。タブレットも楽しいけど、サッカーや友達と遊ぶのも楽しい。その「バランス」が大切なのだ。

笠岡市立吉田小学校

第三学年

洲本

朝陽さん

## お父さんといすをつくりたい

土よう日にぼくは、外ですわるための木のいすをお父さんといっしょにつくりました。そのいすは一人ようではなくて三人くらいがいっしょにすわるいすです。ぼくは三人きょうだいなので、三人いっしょにすわるいすをつくりたいとおもいました。つくるのはたいへんで、はじめてのこぎりをつかいました。切りにくかったので、お父さんにやってもらいました。つくるのはとてもむずかしかったけど、できたときはとてもうれしかったです。

真庭市立木山小学校

第三学年

西田

聖弥さん

## いってきます

わたしが、学校に行く時、「いってきますー」という。すると、家族が「いってらっしゃい」といってくれる。その中で弟が「ねーね、いってらっしゃい」と、おつせつまのまど、次にキッチン  
のまど、最後につら口のあみど、この三つの決まった所でいつも言ってくれる。そんな温かく見守  
ってくれる家族が大好きです。

新見市立高尾小学校

第四学年

松田 まつだ

亜佳音 あかねさん

## ぼくがほしたあしたのせんたく物

毎日仕事をがんばっているお母さんがぼくがねる前にねてしまった。あした使うはず前のせんたく物があるのに…。ねむたかったぼくが、かわりに、ほしてあげた。朝起きたらお母さんが、すごいほめてくれた。こまった時は、おたがいさま。ぼくは、こう思った。

津山市立一宮小学校

第四学年

三村 みむら

采生 あやきさん

## お弁当

ぼくは、お母さんのお弁当が大好きだ。空っぽにした弁当箱を見ると、え顔で「ありがとう。」と喜ぶ。

今年の運動会は、雨がふり、競技が短しゆくされた。お母さんが朝早く作ってくれたお弁当は、家で食べるようになった。「空っぽ弁当を見せれず残念だな。」と言ったら、「初めてお弁当食べる所見えるからうれしいよ。」とニコニコしながら空っぽになるのを見てくれた。

津山市立一宮小学校 第四学年 今村 大幹さん  
いまむら たいき

## わが家のルール

今日は土曜日、ゲームができる日だ。ぼくの家では、水・土・日の三日しかできない。時間は一時間だけ。だから一生けん命ゲームをする。

「そのへら一生けん命勉強したら毎回テストで百点とれるぞ。」  
ぼくを見たお父さんは必ず言います。

勝央町立勝央北小学校 第五学年 安井 仁さん  
やすい じん

## カレーのかくし味

私はお母さんといっしょにカレーをつくりました。野菜の切り方や、ちよう味りょうなどいっばいおしえてくれました。そのなかで、私がつもときよつみをもったのは、かくし味についてです。お母さんは、「トンカツソースやミルク・ケチャップ・コーヒーなどを入れるのよ。」「と、教えてくれました。そして、手づくりのカレーをつくると家族みんなが「おいしい。」「といって食べてくれました。私はみんなが笑顔になっているのをみて、「お母さん、もう一つのちよう味りょうは何?」と聞くと、「あいじょうだね。」「といました。またあいじょうたつぷりのカレーをたべたいです。

倉敷市立水島小学校

第五学年

今城いまじょう

麻佑まゆさん

## 言葉の大切さ

私のお母さんは、よく「心で思うのは、自由。だけど、思ったことをすぐに口に出して言わない。」「と言います。そこで、その理由を考えてみました。私は、自分の言葉で、相手がどう思うか? 相手がきづかないか? を考えるためだと思いました。人と接する中で、お母さんに大切なことを学びました。

倉敷市立連島南小学校

第五学年

田井たい

心啓みひろさん

## 家族とたくさん話す夜

家族とのふれあいの中で、私がいちばん楽しみにしているのが、週末の夜に祖母たちといっしょにテレビをみることです。みんなでお菓子を食べながら話をしているときがいちばんリラックスできます。学校の事で困っているときには、アドバイスをくれたり、おもしろい番組をみて笑わせてくれたりします。

でも、少し前からなかなかみんなが集まれなくなりました。がっかりしていたのですが、この前、祖母が「八時からみんなで晩ご飯を食べることにしよう。」と言ってくれて、またたくさん話す時間ことができました。これからも、たくさん家族と話をしたいです。

総社市立総社西小学校 第六学年 赤木 京さん  
あかぎ みやこ

## わが家の小さなルール

私の家は二世帯住宅です。父方の祖父母とくらしています。一階に祖父母が住んでいて二階に私たち家族が住んでいます。私たちの家族のルールは、毎日ねる前に一階に住んでいる祖父母に「おやすみ」と言うことです。階だんの前に立って一階に向かって「おやすみ」と言います。すると階だんの下から、祖父が出てきて「おやすみ」と言ってくれます。別に言わなくてもいいんだけど、いつのまにか、当たり前になっていました。これからも続けていきたいです。

真庭市立遷喬小学校 第六学年 石村 梨緒さん  
いしむら りお

## ねえね帰りー

「ねえね帰りー。」

もうすぐ二才になる妹。宿題のじやまをされたり、友達と遊んでいる時、一緒に遊んでほしくて、私のじやまをしてきて、ときにイラッとくるときもある。

けど、私が疲れ切って学校から帰ると、

「ねえね帰りー。」

と満面の笑顔で走って出むかえてくれる。その笑顔を見ると、やっぱり愛しくて、かわいくて、いやされる。私の大好きな妹。

高梁市立富家小学校

第六学年

高橋 たかはし

彩音 あやね さん

## 妹の日課

妹はねる時、必ずといっていいほどみんなとタッチをしてねます。ある時、いつもタッチをしている妹がその日だけタッチをせずにねようとしていました。その事をみんな不思議に思っていました。するとその後すぐに「タッチ…」と妹の声がかこえました。みんなクスッと笑っていました。それからもタッチは日課です。

〔補足説明〕妹は二歳です。

岡山県立津山中学校

第一学年

影山 かげやま

花奏 かなで さん

## 超えられる？

我が家のコロツケはいつも母が作る。本当に美味しいコロツケだ。しかし、母は子供の頃から食べている祖母の味を超えるコロツケを作れたことがないらしい。毎回勝てない、といいつつ母は美味しいコロツケを作る。母は祖母を、私は母を超える日を夢みて、二人でコロツケを作る時間は本当に楽しい大事な時間だ。

岡山県立津山中学校 第一学年 金島かなしま理子りこさん

## 五分分のチョコプレート

私は五人兄弟の長女です。上の弟と妹は誕生日が同じで、下の弟と妹は一日違いなので、ケーキを一つだけ買って食べます。その時、上のチョコプレートは半分こして食べます。私は一人だけ誕生日が離れています。私のケーキのチョコプレートは妹や弟が欲しがるので、いつも五分分されます。小学生の時は「何で私のチョコプレートだけ五分分なんだろう、お姉ちゃんって損だな。」と思っていました。しかし最近では、五分分のチョコプレートを嬉しそうに食べる妹を見ると、誕生日の特別感を分け合えているみたいで何だか素敵だな、と思います。

岡山県立興陽高等学校 第二学年 伊地知いじち真弥まやさん

## 私が祖母と話すとき

私の祖母は生まれつき左耳が聞こえません。しかし、そんなことを感じさせないくらい元気で笑顔がかわいい私の自慢の祖母です。祖母は周りの人が話しているとき、聞き取れなくても相づちをうちながら会話に参加しています。それは、私が想像するよりも寂しいのではないかなと思います。だから私は、いつも大きな声か、右側から話しかけます。「早紀の声はよお聞こえる。」と笑顔で言われるたびに、私はいつも嬉しくなります。これからも祖母とたくさんおしゃべりをしていきたいです。

岡山県立真庭高等学校

専攻科第一学年

森本 もりもと

早紀 さきさん



A decorative border surrounds the central text, featuring various stylized flowers and two small birds perched on floral sprigs.

# 保護者の部 一般の部

## 【保護者の部】

## ◆どんなメッセージを書くのが楽しみで賞◆

## とーちゃんとのメッセージ交換

夫は、飲食店勤務です。帰宅はいつも夜中です。夫と子供が一緒に過ごせる時間が少ない分、何かコミュニケーションをとれる方法はないか考えました。そこで偶然見つけたのが、シート黒板。その日あった出来事や、とーちゃんに伝えたいことなど書いて寝る。朝起きたら、とーちゃんからの返事が書かれているという風になりました。

「はがぬけたよ」→「は、だいにね」

「つぎはなんようびがやすみ？」→「げつようびだよ」

「あまつてるしよくばんたべないでね」→「たべないよ」

子供が今夜はどんなメッセージを書くのか、楽しみです。

岡山市立岡山中央幼稚園

保護者

橋爪

絵里子さん

## 審査員より

シート黒板を使ったメッセージ交換が、家族みんなの楽しみになっているのですね。お子さんやお父さんが嬉しそうにメッセージを書く姿が目に見えますね。

## 仲良し兄妹

我が家は、母・息子・娘の三人でよく散歩に行きます。二歳の娘は、イヤイヤ期真っ只中で、道端でグズる事がよくあります。そうすると、先に歩いていたお兄ちゃんは、急いで妹の元へかけつけて手を握り、「一緒にいこー」と声をかけ、二人で歩き始めます。そんな姿を見て、ほっこりもつかの間、手をつないでいるので、こけるのも二人一緒です。そして最後は涙の大合唱。いつも何をするのも、一緒に仲良し兄妹です。

〔補足説明〕父ちゃんが居る時はそっという姿をあまり見せないお兄ちゃん。父ちゃんが居ないから、自分がしつかりしないと！と思ってる。  
（のでしょね。）

井原市立大江幼稚園 保護者 石原 優美さん

## 母の日

母の日に、四年生の娘がカレーを作ってくれました。箱の裏に書いてある作り方を見ながら、「全部一人でやるから！」と張り切っていました。涙を流しながら玉ねぎを切り、覚えてのにんじんの乱切りを一生懸命していました。後ろから主人が手を切らないか心配そっに見ていました。その姿を見た二年生の弟が、あわてて私の似顔絵を描いていました。こんなにも幸せを感じた母の日は初めてでした。母の日は「お母さんありがとう。」という日だけでなく、お母さんが家族にありがとうと感謝をする日だと気付きました。

新見市立高尾小学校 保護者 仲田 祐子さん

## 【一般の部】

### ◆お弁当作りをがんばるで賞◆

#### お弁当でコミュニケーション♪

娘と、めつきり話をする時間が少なくなり、少しさみしい母…。せめて、お弁当を開けた時に「わー!」と毎日思ってもらえるとうれしいなーの一心で、お弁当作りに励む今日この頃。一時「あまり食べれない…」と二段の弁当箱を一段にして過ごしていたが、つい先日「二段にして!」との事。食欲の秋とともに、気持ちも落ち着いたのかなと感じた出来事でした。

美咲町  
桑元 純子さん  
くわもと じゆんこ

#### 審査員より

お母さんの愛情は、弁当箱を通じて娘さんに伝わっていると思います。二段の弁当箱の復活とともに、娘さんとの会話も増えそうな予感がしますね。



★優秀学校賞（学校ぐるみでの取組に対して）

久米南町立神目小学校  
笠岡市立神島外中学校



発行・監修



岡山県「ぼっちり！モグモグ」生活リズム向上  
マスコットキャラクター

## おかやま子ども応援推進委員会 地域家庭教育推進部会

事務局 >>> 岡山県教育庁生涯学習課  
700-8570 岡山市北区内山下2-4-6

TEL(086)226-7597



岡山県教育庁生涯学習課のホームページから、この冊子をダウンロードすることができます。



ホームページ **岡山県 生涯学習課** で **検索** クリック!